

2. 当該年度の主な事業

教育・研究条件の充実

3,252,972 千円

特色ある教育の充実をはかるために、教育・研究をより推進しました。
大学・短大部門では、学生への教育の質保証に向けた教育成果の可視化を検討し、「兵大BasicsA・B・C」や「兵大プロフェッショナル力」による教育成果と学修成果の計測を行う教学マネジメントの土台を構築しました。
また、教職員の資質の向上に向けたF D・S Dのいっそうの充実も図りました。
なお、人件費比率は62.9%（経常収入比）です。

学生等福利厚生の充実

計 348,738 千円

・奨学金の充実

325,625 千円

経済的理由により修学が困難な学生及び学業ならびに課外活動等で優秀な成績を修め、就学意欲の顕著な学生等に給付した奨学金です。

・学生助育及び福利厚生

18,306 千円

活躍めざましい課外活動への補助、あるいは新入生のオリエンテーション、学生等の健康管理等、在学生活の充実体制を整えた費用です。

・キャリア教育支援

4,807 千円

就職支援、資格取得を重点課題として積極的に取り組んだ費用です。

教育環境の充実

計 332,166 千円

施設・設備の充実は在学生活を豊かにするという基本理念のもと、今後も本学園の歴史を未来に活かし、交流の場となるキャンパスづくりを推進するため、逐次充実を図っています。

地域に開かれた学園づくり

31,305 千円

地域に対し、「地域に愛される睦」「質を重視する睦」を目指して、自治体・企業・地域住民等に向け、全学的に推進している共同研究、公開講座、公開授業等を広く社会にアピールした費用を含んでいます。
大学では、「エクステンション・カレッジ」の講座拡充と、明石市との保育士に係るキャリアアップ研修会等を実施し、地域貢献を図っています。

国際交流の充実

7,106 千円

海外の学校との交流や海外研修制度の充実など、教育の国際化を積極的に推進した費用です。

- ①提携校の所在国 兵庫大学：タイ・韓国・アメリカ他、附属須磨ノ浦高校：フランス、神戸国際中学校・高等学校：ニュージーランド・韓国
- ②その他の交流国 フィンランド、ドイツ、インドネシア

志願者数の確保

157,791 千円

安定した学生等確保の対策を強化し、より教育研究の向上を目指しました。学校案内、広告料並びに、入試説明会・オープンキャンパス・個別校訪問、入学予定者対象の「フォローアッププログラム」や附属須磨ノ浦高等学校の兵庫大学附属校化プロジェクトなどを行った費用を計上しています。